お掃除のしかた

1 電源コードをまっすぐ引き出し、電源プラグをコンセントに差し込む

2 手元スイッチを押す ▶

(強) を押す

「強」でお掃除するとき
- じゅうたんなど強い吸込力が必要なときに

(中) を押す

「中」でお掃除するとき
- 床やたたみなどのお掃除に
- 吸い付きやすいホットカーペットや走行の重いじゅうたんなどのお掃除に

(弱) を押す

「弱」でお掃除するとき
- カーテンなど吸い付いて操作がしにくいときのお掃除に
- すき間ノズルを使ったお掃除に

(切) を押す

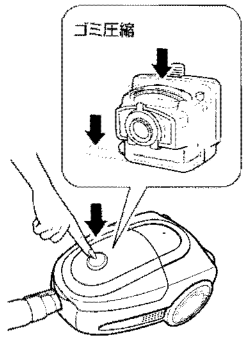
運転を止めるとき
※電源プラグがコンセントに差し込まれていると、「切」のときでも約2Wの電力を消費しています。

お知らせ
- 大きなゴミなどを急激に吸いつかせた場合、**操作を軽くするため吸込力を弱めます。**

お願い
- 大きなゴミを吸いつかせたまま**約3分間使用すると**、モーターの過熱を防ぐため、**運転が止まります**。このようなときは、ゴミを取りのぞき手元スイッチを押してください。再びご使用になれます。

ゴミ圧縮ボタンの使いかた

お掃除の前にゴミ圧縮ボタンを押すと、ネットフィルター（リアー）に付着したゴミをかき落とし、ダストカップの中のゴミが圧縮され、目づまりが改善されます。
- フィルターお手入れサインの赤が点灯したら、運転を止め、ゴミ圧縮ボタンを数回押してください。
- ゴミ圧縮ボタンを数回押しても吸込力が弱い場合は、ダストカップ、ネットフィルター（フロント）のゴミを捨て、プリーツフィルターのちり落としを行ってください。

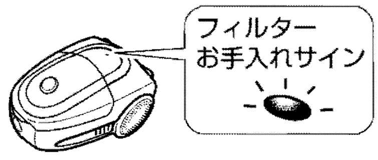


お願い
- **本体運転中はゴミ圧縮ボタンは押さないでください。圧縮板にゴミがつまる原因になります。**
- 延長コードを使用したり、他の家電製品と同一のコンセントでお使いになると、電源電圧の低下により、フィルターお手入れサインが早く点灯または点滅する場合があります。定格15A以上の単独コンセントでご使用ください。

フィルターお手入れサイン

フィルターのお手入れ時期を「フィルターお手入れサイン」が点灯、点滅でお知らせします。

- 〇 **点灯なし**：目づまりしていません。
- (赤点灯) **赤点灯**：目づまりしてきました。
- (赤点滅) **赤点滅**：目づまりしています。お手入れしてください。



お手入れ

ゴミを捨てても吸い込みが弱いとき、プリーツフィルターのお手入れをしてください。

※お手入れの際には ◎ を押して運転を止め電源プラグを抜き、ホースをはずしてください。

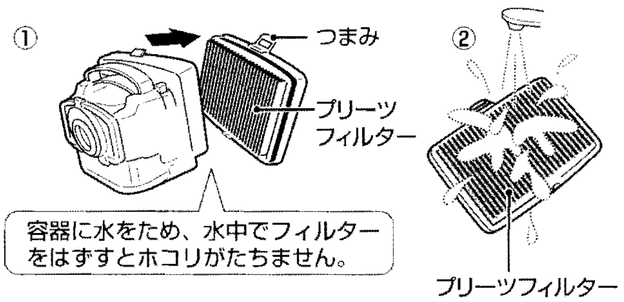
ダストカップ・フィルター

ダストカップ・プリーツフィルター

●本体からダストカップを取り出し、ゴミを捨ててください。8 9 ページ

1 プリーツフィルターをはずし、水洗いする

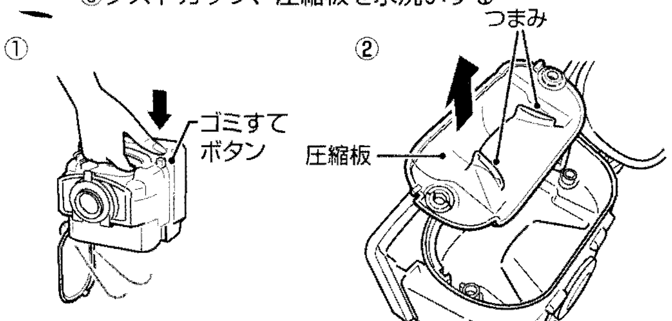
①つまみをもち、フィルターをはずす
②水洗いをする

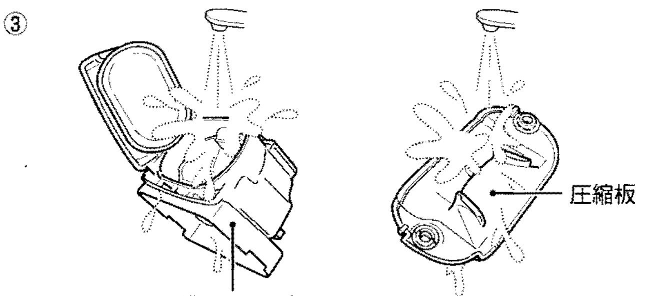


●プリーツフィルターを広げながら洗ったり、容器に水をため、つけ置き洗いをするとゴミが落ちやすくなります。

2 ダストカップ内の圧縮板をはずし、水洗いする

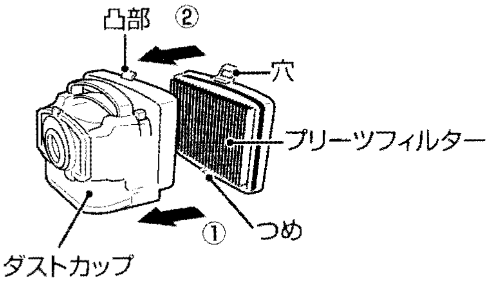
①ゴミすてボタンを押し、底面を開く
②圧縮板のつまみを持ち、上に引き上げてはずす
③ダストカップ、圧縮板を水洗いする

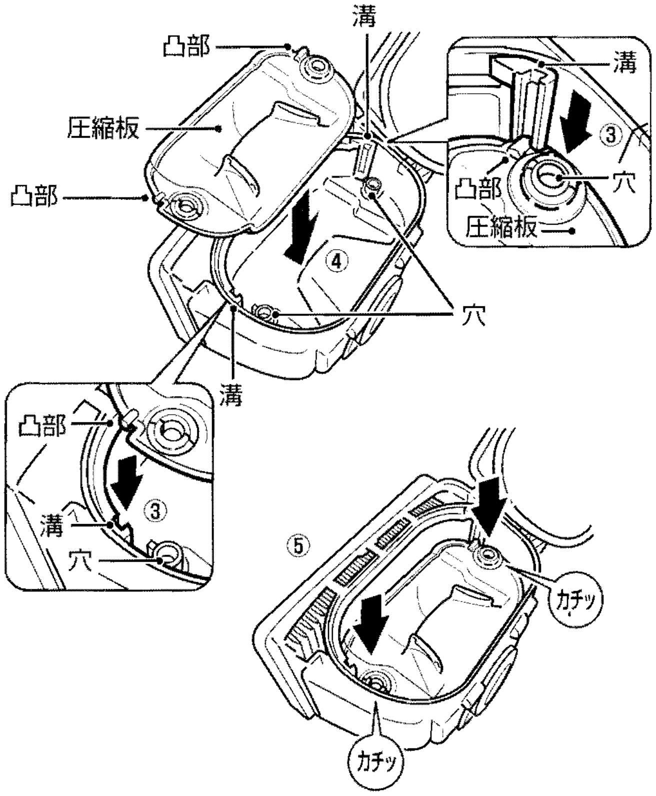




3 十分な乾燥を確認して、プリーツフィルター・圧縮板をセットする

①プリーツフィルターのつめをダストカップに引っかける
②ダストカップの凸部につまみの穴をはめ込みセットする
③圧縮板の凸部をダストカップの溝に合わせる
④ダストカップの溝にそって、圧縮板を下におろす
⑤圧縮板の左右の穴部を上から押し、カチッと音がするまでしっかりはめ込む





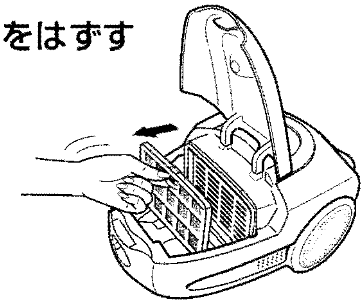
お願い

●吸込力を持続させるために、月に1度を目安にネットフィルター（リアー、フロント）とプリーツフィルターはお手入れしてください。（お手入れの頻度はゴミの種類や使用頻度により異なります。）
●プリーツフィルターに付着したゴミが取れにくい場合は、古い歯ブラシ・綿棒などでお手入れしてください。
●フィルターは強く引っ張らないでください。破損の原因になります。
●圧縮板を強く押して洗わないでください。破損の原因になります。
●性能・品質を保証できませんので、洗剤・漂白剤などを使用したり、洗濯機で洗ったり、暖房器具、ドライヤーで乾かさないでください。
●水洗い後、プリーツフィルター・ネットフィルターにゴミが残ったまま乾燥しますと、臭いが発生することがあります。
●お手入れ後は、必ず十分に乾燥させてからセットしてください。ぬれたままでご使用になると故障の原因になります。

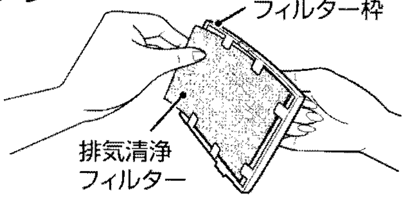
⚠警告	本体・ホース・伸縮延長管・ワンタッチどこでもブラシは絶対に水洗いしない 感電・故障の原因になります。

排気清浄フィルター

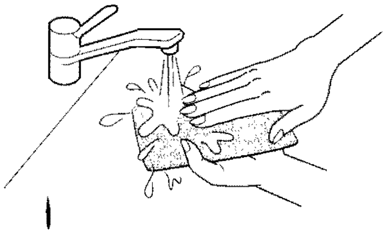
1 フィルター枠をはずす



2 フィルター枠から排気清浄フィルターをはずす



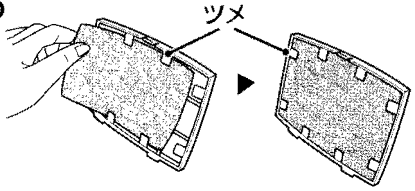
3 押し洗いをし、陰干しして十分に乾燥させる



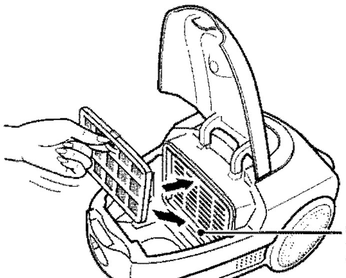
お願い

- 性能・品質を保証できませんので、洗剤・漂白剤などを使用したり、洗濯機で洗ったり、暖房器具・ドライヤーなどで乾かさないでください。

4 排気清浄フィルターをフィルター枠にはめる



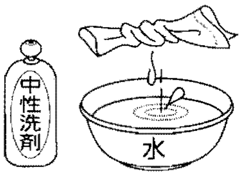
5 フィルター枠を本体にはめ込む

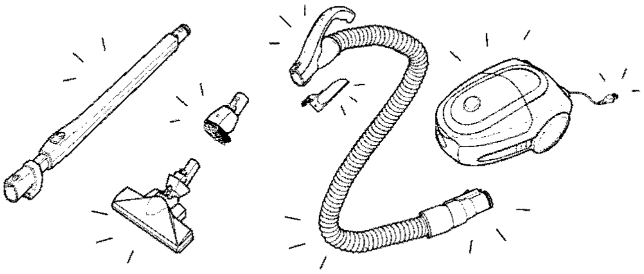


本体・付属品

本体や付属品が汚れたときは、水または中性洗剤をふくませた布でふく

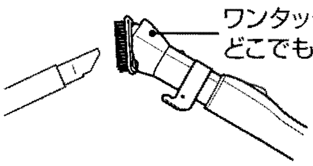
- ベンジンなどでふくと、ひび割れ・変形・変色の原因になります。





ワンタッチどこでもブラシ

すき間ノズルでブラシ毛についたゴミを取りのぞく



お願い

- ワンタッチどこでもブラシは水洗いしないでください。